



April 2019
Support Our Kids Committee



New Zealand Homestay 2018 Overview

プログラム概要

事前研修

2018年5月27日(日)	第1回事前研修(東北福祉大学/仙台)
2018年6月24日(日)	第2回事前研修(東北福祉大学/仙台)
2018年10月7日(日)	リユニオン事前研修(東北福祉大学/仙台)
2018年11月10日(土)	リユニオン前日研修
2018年11月11日(日)	リユニオン
2019年1月5日(土)	ホスト校アッパーハットカレッジ 交流会



ニュージーランドホームステイ 2019年3月13日(水)～3月28日(木)

滞在先	アッパー ハット (ニュージーランド 北島)
ホスト校	アッパー ハット カレッジ(Upper Hutt College)
参加者	岩手・宮城・福島の中高生6名
チーム名	でこぼこフレンズ 出身地、年齢、性別などに偏りがなく、個性を尊重し、一つのチームとなって一緒に困難やチャレンジを乗り越えていきたいという想いから名づけられました。
実施プログラム	ホームステイ、ホスト校通学、311震災プレゼンテーション、マオリ文化体験 駐ニュージーランド日本国大使表敬訪、ウェリントン市議会議員表敬訪問 国会議員表敬訪問、国会議事堂訪問、スーパーラグビー観戦 プカハ/マウント・ブルース国立野生動物保護区訪問、WETAワークショップ訪問
プログラム協力	ニュージーランド大使館、伊藤園、タリーズコーヒージャパン、プレイン、ニュージーランド航空 アッパー ハット カレッジ、カンタベリー大学、イアン・ケネディ氏、節子・ケネディ氏 ミア・エヴァンズ氏、ジョー・ホース氏、マサリ・ウダガワ氏 その他、たくさんの方にご協力いただいております。

現地スケジュール

3/13 水 出発式@ニュージーランド大使館

3/14 木 出国(NZ90便)

3/15 金 ウェリントン到着
オリエンテーション@ホスト校

3/16 土 ホストファミリーと過ごす

3/17 日 ホストファミリーと過ごす

3/18 月 ホスト校通学初日 / 歓迎会(Powhiri)

3/19 火 ウェリントン市内研修
駐ニュージーランド日本国大使館訪問
ケネディご夫妻ご自宅訪問
ウェリントン市議会訪問
国会議事堂訪問

3/20 水 ホスト校通学 / 震災プレゼンテーション

3/21 木 ホスト校通学 / マオリ文化体験

3/22 金 フィールドトリップ
プカハ国立野生動物保護区訪問

3/23 土 ホストファミリーと過ごす

3/24 日 スーパーラグビー観戦

3/25 月 ホスト校通学

3/26 火 ホスト校通学最終日 / 送別会

3/27 水 ウェリントン市内研修
Wetaワークショップ、市内散策
ケネディご夫妻ご自宅訪問

3/28 木 帰国(NZ99便)
解散式@成田空港



現地での様子① 学校生活



ホスト校

アッパー・ハット・カレッジ
(Upper Hutt College)



バディ

日本語を選択している
学生がバディに。

私のバディは2歳下でしたが、とても大人っぽく、しっかりした子でした。私のつたない英語を理解しようと一生懸命聞いてくれて、私が英語を理解できないときは、身ぶり手振りで示してくれたり、ノートに書いて教えてくれたりもしました。

日本にいるときの様に、完璧に言葉は通じなく、感謝の気持ちなど、伝えたいことを思うように伝えられずもどかしい気持ちもたくさんしました。しかし、言葉で完璧に通じ会えないなかで、楽しさを共有できたときはとても嬉しかったです。(高2女子)



初日にみんなで一緒にランチ！



震災プレゼンテーション

地学クラスで震災プレゼンテーションを実施。

テロ事件を受けて急遽内容を変更。予想外の事態に直面した時にどのように乗り越えてきたか体験談を交え、備えることの大切さや現地生徒へエールを送りました。



今回は、震災プレゼン・今の東北プレゼンと2種類用意しましたが、まさかのどちらでもない新しいプレゼンをしました。私は、8年経った事もありあまり真剣に聞いてもらえないのではないかと、と内心不安に思っていたのですが、プレゼンの時は皆私たちに注目してくれて嬉しかったです。皆の顔を見て話せたのも良かったです。少し質問も出て、私たちの希な体験を伝えていくことの大切さを感じました。(高1女子)



現地での様子② 学校生活

歓迎式(Powhiri/ポフィリ)

学校初日はマオリ族の伝統的な歓迎の儀式「Powhiri/ポフィリ」で温かく迎えてくださいました。

お礼に返歌として「SMAP」の【世界に一つだけの花】を歌いました。



ポフィリの最後にはお互いの鼻をこすり合わせるマオリ族の伝統的な挨拶「ホンギ」を体験。



FLAX WEAVING



「Flax」という亜麻の葉を使ったマオリ族の伝統的な編み物を体験。花しおりをつくりました。またFLAXで作ったマオリ族の神聖なコートも試着。





現地での様子③ 学校生活



調理実習

英国スタイルのカップケーキ
「キャロット・ウォールナッツ・
カップケーキ」を作りました。



Farewell Party

ホスト校最終日は学校で送別会を開いて頂きました。送別会にはホストファミリーや小林日本国大使も駆けつけて下さり、ハカ・ポリネシアの歌とダンス・ソーラン節のパフォーマンスに震災プレゼンテーションと、ニュージーランドと日本の文化を披露しあい、絆を深めあう一日となりました。



始めにマオリの民謡やトンガの歌を聞きました。耳に残る親しみやすいメロディでマオリ文化の魅力を感じました。帰国してからも何度も何度も動画で見えています。

次に、私たちはソーラン節を披露しました。現地の学生と何人かとチームを組み精一杯踊りました。全力でみんなと踊ったことはいい思い出です。その後にイアンさん(元ニュージーランド大使)、小林さん(日本国大使)の話を聞きました。その話から、私たちは多くの人に支えられてこのプログラムが行われたという再確認と大きな感謝を持ちました。また、この2週間の経験を思い出としてではなく、これからの学びに繋がればならないという思いを持ちました。

その後の食事は、美味しかったです。ニュージーランドでの最後の夕食でしたがしみりとした雰囲気ではなくみんな笑顔で最高の雰囲気でした。このパーティーは2週間を振り返る上でとても意味がありました。本当に楽しかったです。(高2男子)



現地での様子④ ホストファミリー&ラグビー観戦

ホストファミリー

各家庭1人ずつ2週間お世話になりました。



一緒に日本茶を飲んでお互いの文化について語り合いました。

ホストファミリーに公園に連れて行ってもらいました。そこはロードオブザリングの撮影地になった場所です。映画に使われた跡があり、まさに聖地巡礼のようでした。また、植生は日本とは大きく異なり低いシダ植物が印象的でした。(高2男子)

私は日曜日、ホストマザーと娘さんとドライブに行きました。青果店によって新鮮な野菜や果物を見たり、雑貨屋さんでお土産を見たり沢山寄り道をしました。ニュージーランドはおしゃれなお店が多いのでとても好きです。(中2女子)



スーパーラグビー観戦

ホストファミリーと一緒にスーパーラグビー観戦。生で見る迫力と会場の一体感に一同感動。

逞しく、大きな身体の男性が繰り広げる、体を張ったプレーはとては迫力がありました。私は初めてのラグビー観戦でしたが、これからラグビーにはまりそうな程、とても楽しかったです。トライを決めたとき、会場全体が立ち上がり、喜ぶ姿が印象的です。

また、試合後たくさんのファンのサインや写真撮影に応じてくれました。痛そうに肩をまわしながらサインする姿や、苦しそうな顔をしていても、写真撮影のときは笑顔で応じている姿に胸を打たれました。(高2女子)

想像以上にスタジアムが広くて、盛り上がる時にダンスを踊っている人もいて、驚きました。接戦で胸がハラハラするような試合でした。最後には、選手と直接触れ合ってサインをもらう機会があり、とても嬉しかったし、幸せであることに感謝すべきだと感じました。初めて見る人でも引きつける力があるラグビーは、すごいなと思いました。(中2男子)





現地での様子⑤ ウェリントン市内研修



駐ニュージーランド 日本国大使館 表敬訪問

小林日本国大使と対談。
震災プレゼンテーション実施。



ウェリントン市議会表敬訪問

サイモン・マーシュ氏
アイコ・コリンズ氏と対談。
震災プレゼンテーション実施。



ケネディご夫妻ご自宅訪問

ケネディ・節子氏が昼食に手作りの
ご馳走を振舞って下さいました。



国会議事堂 表敬訪問

韓国系女性として初めて
母国以外の国で国会議員に選出
されたメリッサ・リー氏と対談。





現地での様子⑥ フィールドトリップ

フラットホワイト体験

ニュージーランド発祥の珈琲「フラットホワイト」を体験。



ケーブルカー乗車

ウェリントン名物「ケーブルカー」に乗車。市内を一望。

ケーブルカーからの景色は市内全体を見渡せて、すごく素敵でした。(中2男子)



Weta Workshop

世界的にも有名な映画製作会社「Weta Workshop」を見学。

Kia Kaha Christchurch



今回、急遽訪問が中止となったカンタベリー大学萩野先生より参加者にタンブラーのプレゼント



プカハ/マウント・ブルース 国立野生動物保護区

絶滅の危機にあるニュージーランド固有種の鳥を保護・飼育している国立野生保護区へ。珍しい白いキーウィも見学。



お昼は素敵な公園でフィッシュ&チップス





出発式/解散式



出発式

ニュージーランド大使館で出発式を開催。震災プレゼンテーションを実施し、支援者の皆様の温かい励ましの言葉を頂き決意を新たにしました。

日時 2019年3月13日(水)

場所 駐日ニュージーランド大使館

内容 ニュージーランド大使ご挨拶、来賓ご紹介、参加者自己紹介、震災プレゼン、日本茶のふるまい、危機管理について、海外保険について、搭乗手続き・手荷物について



解散式

成田空港会議室にて解散式を執行了いました。

日時 2019年3月28日(木)

場所 成田空港第一ターミナル N-10会議室

内容 参加者感想、来賓コメント

このホームステイプログラムを通してたくさんの人と出会いたくさんのことに挑戦し、たくさんの大きな壁を乗り越えてきました。自分が思うように言語の壁を超えられなくても辛くなった時もたくさんありました。それでもホストファミリー・パティ・引率スタッフ、でこぼこフレンズの仲間が支えてくれたからこそこの大きな壁も乗り越えることができました。今は達成感があります。

何度も諦めそうになったりくじけそうになったり逃げ出したいと思ったこともあったけどあの時逃げなくて良かったと心から思います。この経験はたくさんの人の支援があり出来ている事というのを忘れないようにしたいと思います。そしてたくさんの人に感謝し今後の生活に活かせるように頑張ります。(中2 女子)





1月5日 Upper Hutt College 交流会



ニュージーランドホームステイ中に通学する現地ホスト校「アッパーハットカレッジ」の生徒21名の来日に合わせ、ニュージーランド2018組とホスト校生徒の親睦を深める交流会を開催。現役生6名を中心に、OBOGボランティア含め11名がおもてなし。日本文化を紹介する各種のワークショップやフィールドワークを企画・実施し、両国の絆を深める一日になりました。

交流会概要

◆日時◆

2019年1月5日(土) 14:00～18:00

◆会場◆

増上寺・八芳園(グレース)

◆参加者◆

Upper Hutt College 生徒21名 引率3名
Support Our Kids 11名(現役生6名 OBOG5名)

◆ご来賓◆

ニュージーランド大使館、伊藤園、
タリーズコーヒージャパン、PBees (敬称略)

◆タイムスケジュール◆

14:00	Upper Hutt College生徒合流・初詣
15:30	ウェルカムパーティ@八芳園 開始
15:50	日本茶の振る舞い
16:20	おもてなしワークショップ
16:40	日本食体験(餅つき体験)
17:05	ホスト校プレゼンテーション
17:35	クロージング



▶ 増上寺参拝



▶▶ 日本茶の振る舞い



▶▶▶ おもてなしワークショップ



▶▶▶▶ 日本食体験(餅つき)



交流会の様子 ①



初詣

増上寺で待ち合わせ。
自己紹介をしたあと、増上寺について簡単な説明を受けた後、みんなで一緒に参拝。その後はおみくじを引いて今年の運を占いました。



オープニング

ゲストの方も交えて
あらためて自己紹介。



日本茶のふるまい

おいしい日本茶のいれ方をレクチャー。お茶菓子には日本のお菓子とハニードらをご用意。
(協力:伊藤園様・PBees様)





交流会の様子②



おもてなしワークショップ

各ブースごとに分かれておもてなしワークショップを実施。(おせち料理紹介、あやとり・折り紙・福笑い・けん玉体験)

その後は法被を着て餅つき体験。はちみつきな粉・あんこ・からみ・はちみつ味噌をつけて頂きました。

(協力:八芳園様/PBees様)



ホスト校プレゼンテーション

ニュージーランドについてのプレゼンテーション。



クロージング

お互いにプレゼントを交換し、3月の再会を約束しました。

またね!

